

23.05.2019

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<http://www.pilz.com>

ピルツの製品ポートフォリオに、世界発の安全レーダシステムソリューションが登場 - 非常に厳しい環境にも対応！

オストフィルダン, 23.05.2019 - ピルツの製品ポートフォリオに、レーダ技術に基づく、世界発のゾーン監視用安全トータルソリューションが登場しました。このソリューションは、**Inxpect S.p.A.**社の安全レーダシステム"**LBK System**"と小型安全コントロールシステム**PNOZmulti 2**で構成されます。非常に厳しい環境にも耐える安全で経済的な監視を実現します。たとえば木工加工で発生する埃や、複雑な設備の構造など、厳しい生産環境にも対応します。安全レーダシステムソリューションの利点は、非常に厳しい環境でも、設備や機械の高い生産性を維持できることです。

安全レーダシステムソリューションで、ピルツの[安全センサ技術 PSEN](#)シリーズの製品ポートフォリオが拡張しました。

レーダセンサとコントローラで構成されるシステムソリューション
この[安全レーダシステムソリューション](#)は、アプリケーションによって、最大6台のレーダセンサと1台の制御ユニットから構成されます。これに追加する[小型安全コントロールシステム PNOZmulti 2](#)がソリューションの安全制御を担当します。故障時に、保護ゾーンへの侵入が発生すると、PNOZmultiは誘発された反応の安全性と信頼性を保証します。安全レーダシステムソリューションは、SIL 2、PL d、カテゴリ2に準拠して使用できます。
システムソリューションが対応する安全関連機能にはたとえば検出機能が含まれます。すなわち、インターロックの再起動に加え、オペレータによる危険ゾーンへの侵入の直後に機械が安全な状態に切り替わり、人が危険ゾーンにいる場合、機械の起動を自動的に回避します。保護ゾーンの広さは最大15 m x 4 mで、検出角度は横110°、縦30°です。

屋外やその他の極端な条件に対する柔軟性

安全レーダシステムソリューションを使用する場所の保護ゾーンやシステムは柔軟に配置できます。監視する面積により、2種類の保護ゾーン（狭いゾーンと広いゾーン）をコンフィグレーションできます。広い保護ゾーンの検出角度は横110°、縦30°です。狭い保護ゾーンの検出角度は横50°、縦15°です。センサの実際の保護ゾーンは、センサが取り付けられ場所の高さやセンサの傾斜（水平/垂直）によって異なります。最大奥行4 mを設定できます。システムソリューションはセンサの数と傾斜により、たとえば円形配置など、さまざまな保護ゾーンの設定が可能です。

直列接続で大規模なアプリケーションに対応

6台のセンサを直列に接続し、互いに最大2.5 m離して配置した場合、アプリケーション全体の面積は増える場合があります。これにより、トータルソリューションで15 mまで監視可能になります。ミューティング機能が搭載されているため、柔軟性が高くなるだけでなく、生産性も上がります。システム全体のソリューションとして、または単体のセンサとして使用できます。

対応するコンフィグレータを使用して、センサやセンサのコンフィグレーションを選択できます。オプションで、警告ゾーンをもう1つコンフィグレーションできます。このため、時間を節約でき、機械をより早く稼働させられます。

埃や汚れも問題なし

システムソリューションは、安全レーダ技術に基づいていますが、基本的に、埃、雨、光、スパーク、さらに衝撃などの外的な影響を受けません。そのため、安全レーダシステムソリューションは、光電センサおよび技術が可用性を保証できない場所ならどこでも使用できます。安全レーザスキャナPSENscanまたはライトカーテンPSENoptを使用した安全エリア監視に加え、世界発の安全レーダシステムソリューションも、屋外、重工業、木工加工などの非常に厳しい環境で、高い生産性を維持します。

一般的なアプリケーションは、埃や汚れ、木くず、溶接のスパーク、光、衝撃などが多く発生する重工業で、鉄鋼加工、鋳造、木工加工などが含まれます。屋外で、レーダシステムソリューションは、クレーンやフロアコンベアシステム、ばら積み貨物港、ストレージ施設などを、霧や雪、少々激しい雨の中でも保護します。

詳細情報は[こちら](#)



キャプション: 世界発の安全レーダシステムソリューションの登場で、ピルツの安全センサ技術PSENシリーズが拡張しました。

テキストと画像はwww.pilz.comで検索、ダウンロードできます。
プレスセンターで関連するインターネットのページを直接開くには、以下のWebコードをホームページの検索画面に入力してください。: **200662**

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzjp>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>



<http://ura-pilz.com/>

記者向け連絡先

杉原 千砂

マーケティング・コミュニケーションズ部

045 471 2286

mkt@pilz.co.jp